

私の博物誌

題字 石川進

第百九回

「紙」

「紙離れと活字離れ」が進んでいる、という。現実に私達の生活の中で、使用される紙の種類は計り知ることができず、その幅は広く奥行きも極めて深い。

一様に見える紙だが、原料や生産国により人間の歴史の証明であるかの如く多様性が高く、重要な物資である。

紙の大量消費のピークは既に過ぎたのか、それとも増大しているのかを即断するのは難しいことだと思ふのだが、「森林の激減に反比例し、紙離れと活字離れが進んでいる」ということを私は理解し難い。

しかし、我が国の紙の原料が「紙」であることを知ると、人間の理性と知性を信じないわけにはゆかない。

紙の原料のほとんどを木材パルプに依存している世界の現状ではあるが「古紙」が、我が国の紙の六〇%を賄っているという。これは素晴らしい考え方ではあるが、古紙

の使用は既に江戸時代には商売として存在する。時代の経緯を詳らかにできないが、何につけても「勿体ない」という母の言葉が思い出される。

尾籠な話になるが昭和三十年代半ばまで、落とし紙として新聞紙を用いていたのを思いだす。任意の部分を引き裂いて使うと、「きちんと切って使え！」と父親に叱られたものだ。

何年もの時を経て、十余回の中国への旅の折々の中で聞いたのは、中国人は文字のある紙（新聞など）で尻を拭いたり、漉（は）をかんだりはしないという事実である。さすが漢字を生んだ国と深い敬意を覚えたことがなつかしい。

更に驚いたのは、「日本の政治家の文字の粗末さと教養の低さ」という話だ。この話は中国での定説らしいが、最近の中国の



虎の門病院医師ネットワーク会員

人工透析施設



KAMOME CLINIC

医療法人

かもめクリニック

理事長 金田 史香

かもめ・みなとみらいクリニック

横浜市西区みなとみらい3-6-3MMパークビル3F TEL.045-228-2212

かもめクリニック

いわき市草木台5-8 TEL.0246-28-1010

かもめ・大津港クリニック

北茨城市大津町北町字深田432-1 TEL.0293-46-0133

かもめ・日立クリニック

日立市東滑川町1丁目3186 TEL.0294-25-1531

政治家の何人かのサインをテレビなどで見た記憶では、日本のその手の人々の上を行くことを思えば、国勢の強さとは裏腹に思えて「目糞鼻糞を笑う」の例えを実見したことである。

近來、急速に紙離れと共に活字離れもその速度を増しているというのだが、紙離れの一つ、新聞の購読者の激減振りには歯止めがかからないと、見たのか読んだのか覚えはないが、それはその紙上に記された活字の方向性に魅力が失せたことと、パソコンやスマホ、あるいはテレビなどで現況が直接見聞出来ることが反映してか、新聞は役割を忘れた広告の拡大版となり、大企業のチラシになり下がっていることも、紙や

活字離れの遠因に違いない。

更にいえることは、時代と人類そのものが歴史上、例を見ないほどの巨大なカーブを切っているのではないかと思う。

本を愛する私としては、買入れれることはあっても売れることはなかったわずかな本から五百冊は中通りの施設へ寄贈し、五百冊ばかりは古書店に引き取ってもらい、大震災後の家屋の不同沈下は少しだけなりをひそめた。

妻に奨められた電子ブックには、手放した数をはるかに超えた冊数の本が読まれることを待っている。これは紙の上から姿を変えて活字として残る最善の手段ではあるのだが、電子ブックでは全く用の足りないことも多い。特に図版を



一九七〇年代の中国の地方紙と、電子ブックによる『形を読む』
養老孟司・著

必要とするあらゆることの再現には未だ未だで、小説や随筆など、あるいは限られた字書などでは簡便な点が紙に勝る在りようだ。

思うには、要求のある分野によって活字の活かし方はいろいろ考えられると思う。電子化された本は妙に白々しくて味気ないが、物量の増加をおさえ、どの本も同じ大きな文字で読めることは嬉しい。



書いている人



石川 進

いしかわ・すすむ

一九四二年、いわき市平生生まれ。石川紋店代表。家業のかたわら、幼少から書に親しむ。書の世界で培った点・線・面と墨・紙・水の生理を追求し、石刻による印とのコラボによる抽象、具象の絵画表現を展開。書学書道史学会会員

正社員ドライバー 募集中!

会社見学も実施中です。一緒に働いてみませんか?

提携企業様も募集中!

社員のお子さまをお預かりいたします。

県内運送業界初! 内閣府所管保育園

いわけん保育園

BooBoo ガーデン

【保育時間】7:00~20:00(日祝休)

いわき市小名浜字吹松8-5

TEL(0246)38-7862

【電話受付時間】9:00~17:00(日祝休) □ <https://iwaken-hoiku.jp/>

保育園2階に併設

運転手や従業員、提携企業には優遇利用制度があります。

児童発達支援・放課後等デイサービス

いわけんキッズクラブ(いわけん保育園 2階)

TEL(0246)38-7332 【電話受付時間】平日 10:00~18:00

□ <https://www.iwaken-kidsclub.jp/>



総物流会社

地域一番の成長企業を目指す!



いわき建設運輸有限会社

代表取締役 吉田司 □ <http://kensetsu-unyu.jp/>

本社営業所 〒979-0202 いわき市四倉町上仁井田折敷田3-1

TEL(0246)32-6909 FAX(0246)32-7099

大剣営業所 〒971-8183 いわき市泉町下川字大剣1-159

TEL(0246)96-6444 FAX(0246)96-6499